

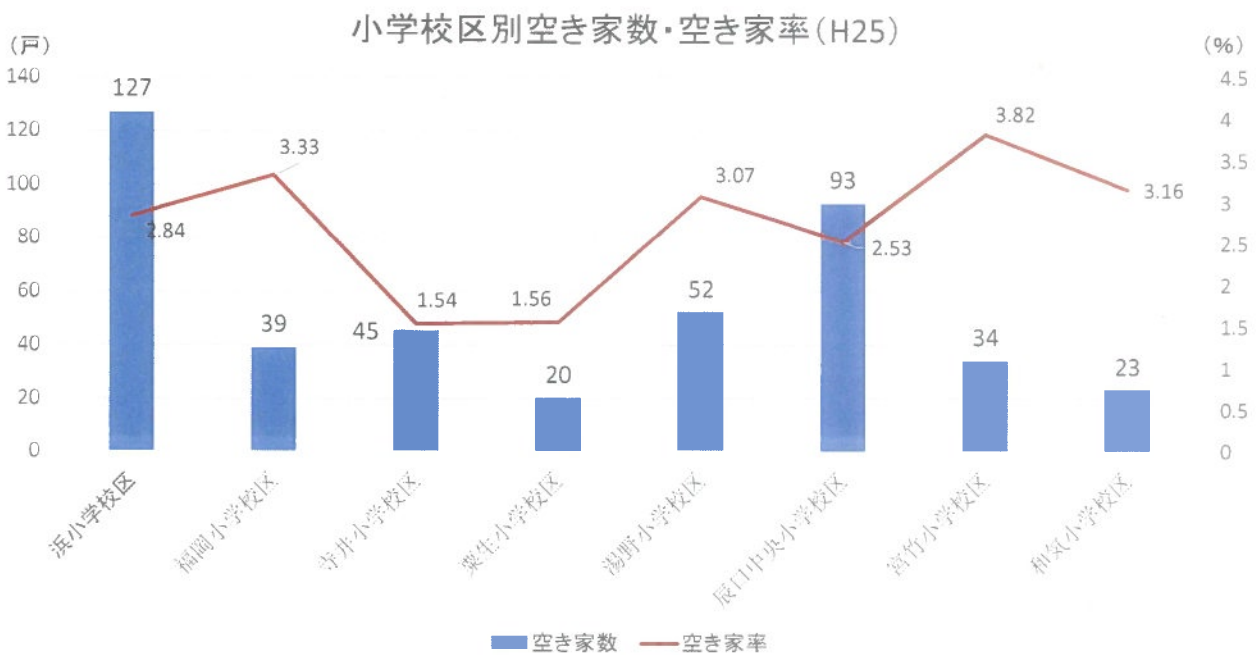
能美市の空き家対策

能美市役所 地域振興室

1

1. 能美市の空き家の現状(H25能美市調査)

平成25年度調査では433戸の1戸建て空き家



※空き家率は、空き家数を世帯数で割ったもの

2

1. 能美市の空き家の現状(住宅・土地統計調査)

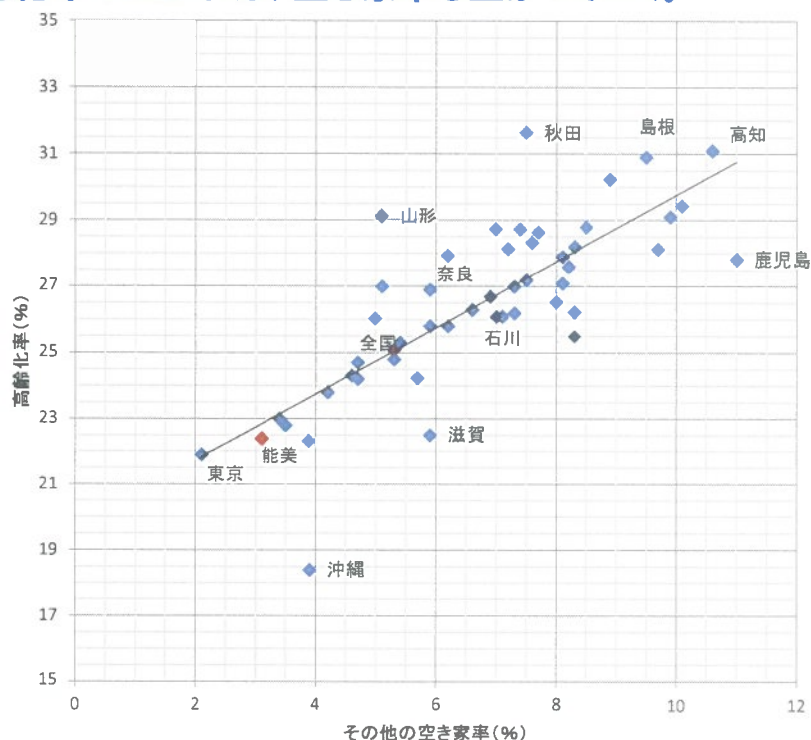
平成25年度調査では630戸のその他空き家

	全 国	石 川 県	能 美 市
総住宅数	60,628,600 戸	520,400 万戸	17,770 戸
うち空き家数 (その他の住宅)	8,195,600 戸 (3,183,600 戸)	80,500 戸 (36,200 戸)	1,900 戸 (630 戸)
空き家率	13.5 %	15.5 %	10.7 %
うち二次的住宅・賃貸用・売却用住宅を除いた その他の住宅の空き家率	5.3 %	7.0 %	3.5 %

3

1. 空き家の現状(高齢化率と空き家の関係)

高齢化率が上がれば、空き家率も上がっていく。



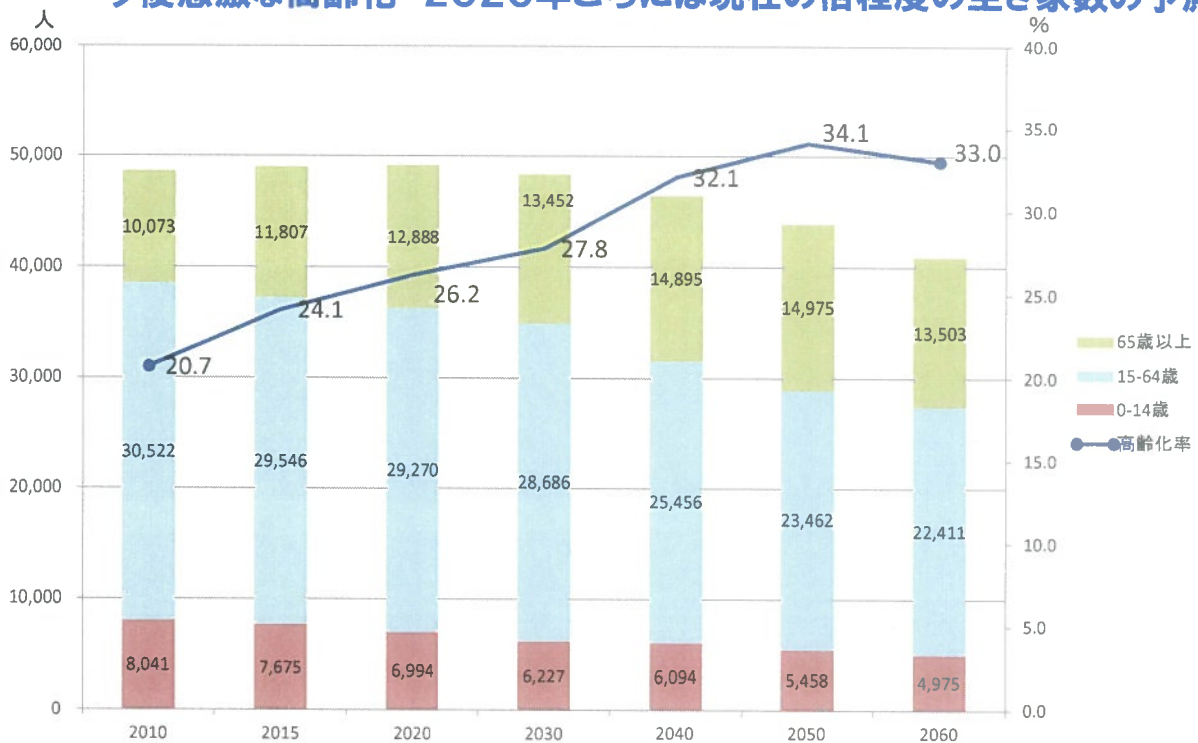
出所:総務省「住宅土地統計調査」

高齢化率は総務省「人口推計」、能美市市民課統計データ、平成25年10月1日データより算出

4

1. 能美市の空き家の現状(人口推計)

今後急激な高齢化 2020年ごろには現在の倍程度の空き家数の予測

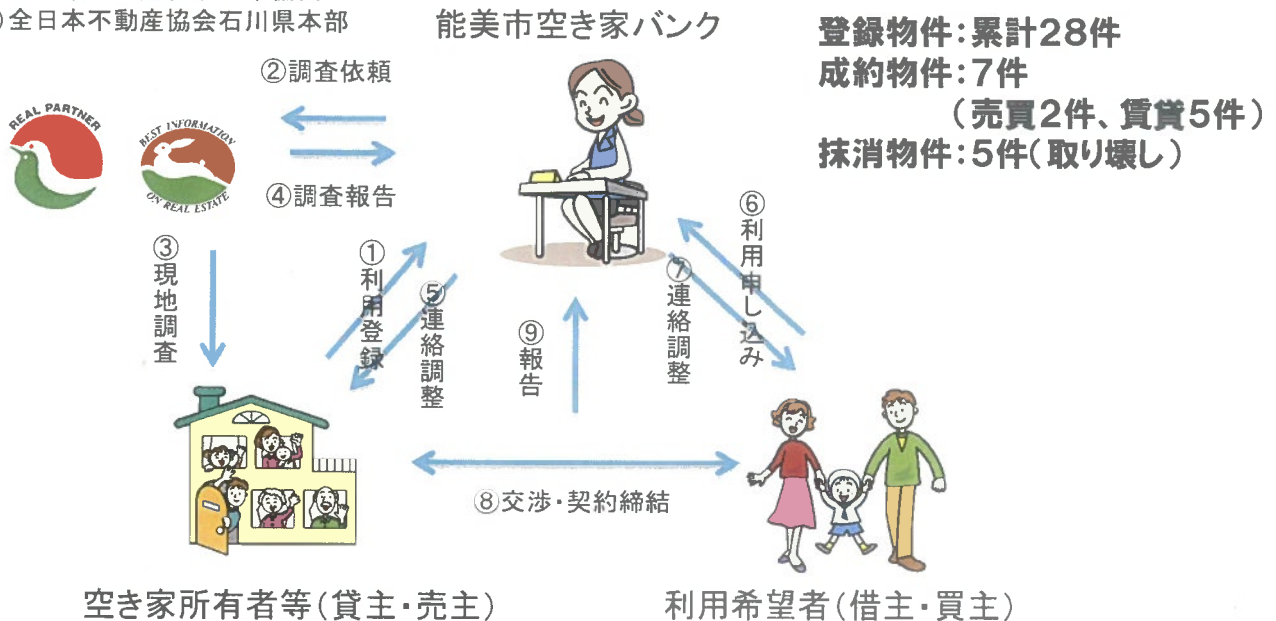


出所: 能美市人口ビジョン(平成27年度作成: 現行推移モデル) 5

2. 活用: 空き家バンク制度

空き家バンクに登録するとホームページでの情報提供(現在11戸)
売却、賃貸が決まった時の清掃、改修補助が受けられます

(社)石川県宅地建物取引業協会
(社)全日本不動産協会石川県本部



3. 活用：空き家バンク制度に伴う制度

空き家バンクに登録した物件は
売却、賃貸が決まった時に清掃、改修補助が受けられます

空き家清掃費補助金

- ✓ 空き家バンク登録物件の清掃等に係る費用を補助
- ✓ 所有者、賃借人どちらも利用可能
- ✓ 上限5万円(対象経費の2分の1補助)

空き家改修費補助金

- ✓ 空き家バンク登録物件が成約した際、その改修費を補助
- ✓ 所有者、賃借人どちらも利用可能
- ✓ 上限50万円(対象経費の2分の1補助)

7

3. 活用：ワーク・イン・レジデンス制度

対象職種の店舗・工房等兼住宅を開設・改修等行う費用の一部を補助

一般型

- ✓ 上限50万円(対象経費の2分の1補助)
- ✓ 加算：県外からの起業者・最大50万円
- ✓ まちなか・中山間地等の指定地区・最大50万円

伝統的工芸品後継者育成型

- ✓ 国指定又は県指定の石川県が産地とする伝統的工芸品の従事者
- ✓ 上限100万円(対象経費の5分の4補助)
- ✓ 加算：対象地区での工房開設・最大50万円

8

能美市の空き家施策：活用（ワーク・イン・レジデンス制度）

■ 実績

■ H25

- ✓ ハムソーセージ専門店（岐阜県高山市・新築）30代夫婦子
- ✓ 農業者（高知県 Uターン・空き家改修）30代独身男性
- ✓ 九谷焼工房（北海道出身・空き家改修）30代独身男性

■ H26

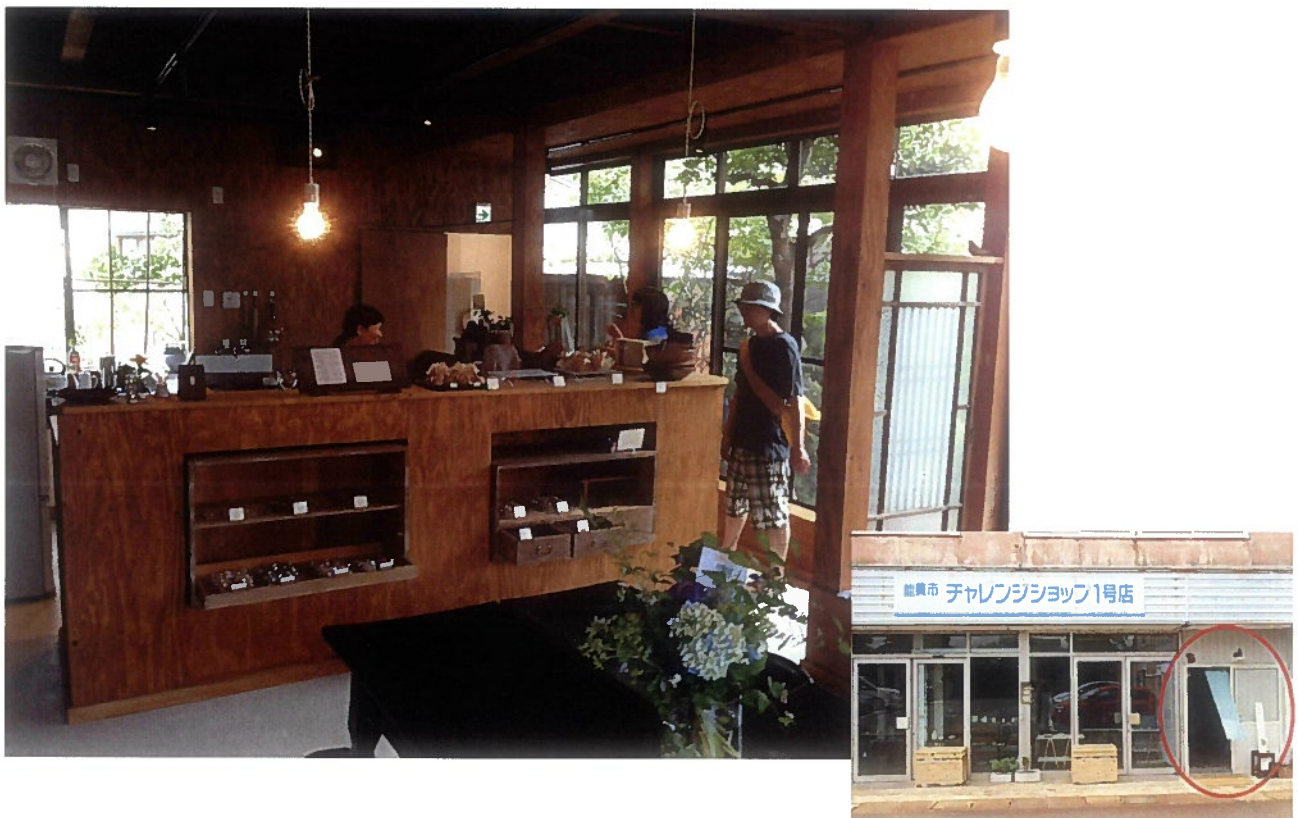
- ✓ カフェ（加賀市・空き家改修）30代独身女性
- ✓ カフェバー（小松市・新築）40代独身女性
- ✓ 九谷焼工房（小松市・新築）20代夫婦
- ✓ 九谷焼工房（小松市・新築）40代夫婦子
- ✓ 九谷焼工房（能美市・中古改修）40代夫婦子
- ✓ ガラス工房（金沢市・空き家改修）30代夫婦

■ H27

- ✓ 九谷焼工房（東京都・空き家改修）30代夫婦
- ✓ 九谷焼工房（能美市・空き家改修）30代夫婦子

ワーク・イン・レジデンス制度活用事例

空き家改修事例 カフェ（こびり 寺井町）



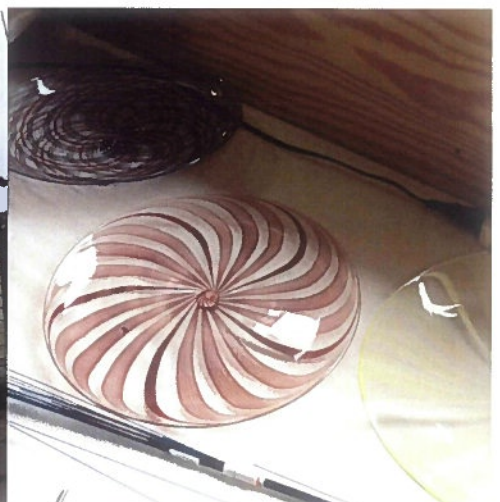
ワーク・イン・レジデンス制度活用事例

空き家改修事例 九谷焼工房（伊藤英孝 佐野町）



ワーク・イン・レジデンス制度活用事例

空き家改修事例 ガラス工房（高梨良子 上開発町）



3. 除却:空家解体費補助金制度

昭和56年5月31日以前建築の物件を対象に、1年以上空家である物件の取り壊し(解体)を補助します

- ✓ 上限20万円(対象経費の5分の1補助)



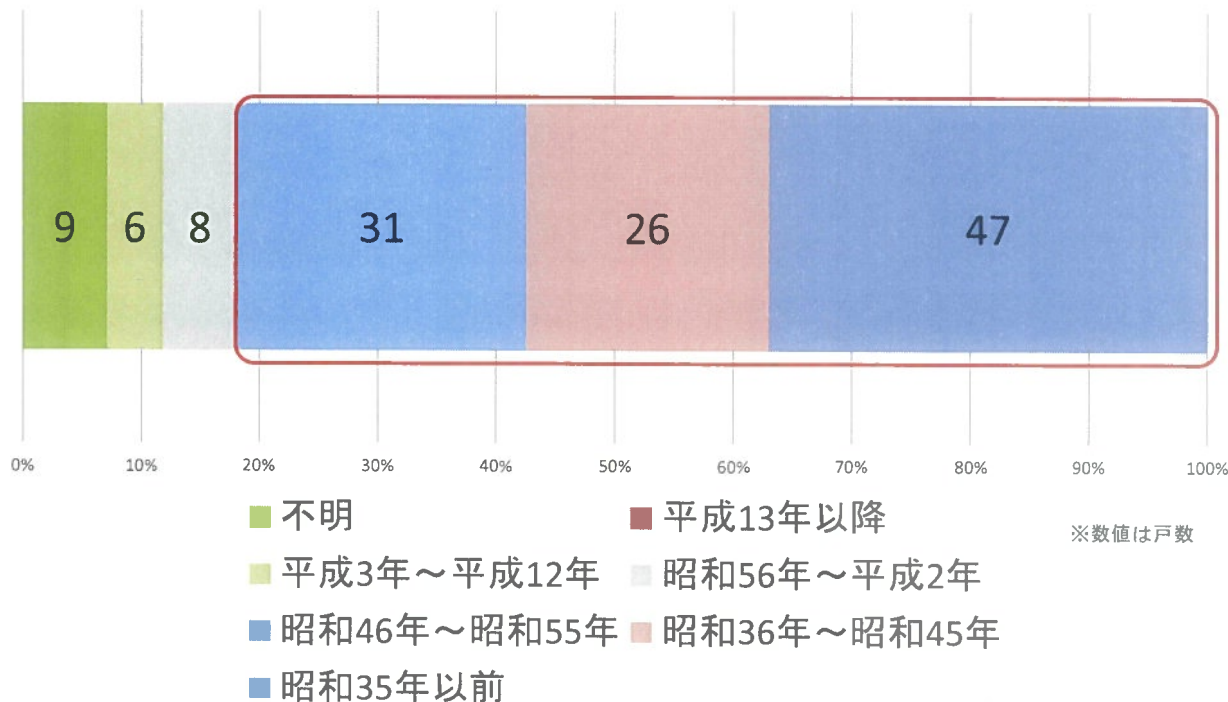
13

4. 予防等:関係団体との連携

- ✓ 石川県宅地建物取引業協会
 - 交流・定住相談等に関する協定(H26年4月締結)
 - 空き家バンクの調査
 - 空き家総合窓口相談
- ✓ 石川県司法書士会
 - 空き家等の対策に関する協定 (H28年5月締結)
 - 空き家に関する相談
 - 相続財産管理人申立等手続き

14

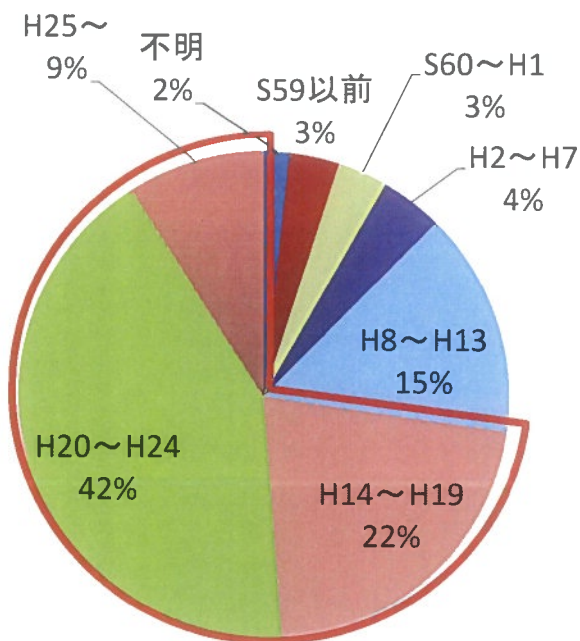
空家の建築時期(H26年度所有者意向調査)



昭和55年以前に建築されたものが82%

出所: 平成26年度能美市空き家所有者意向調査

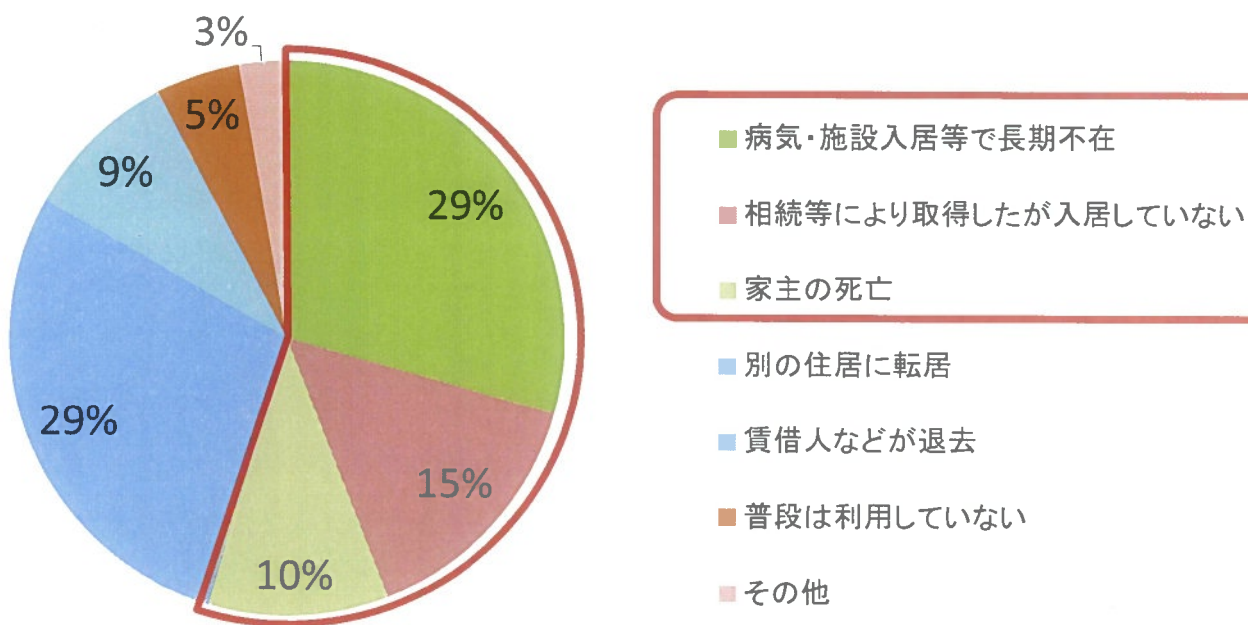
空家になった時期(H26年度所有者意向調査)



6年以内(H20以降) 51%
10年以内(H14以降) 73%

10年近くは、
・「誰か」住む・戻ってくる
・管理を頑張る
・愛着がある
→処分できない

空家になったきっかけ(H26年度所有者意向調査)



家主が高齢で不在になると継承されない
→放置 相続登記の重要性



ご清聴ありがとうございました

能美市役所 地域振興室